

# 「家がいいね」 第8号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2005.1.12

新年あけましておめでとございませう。クリニツクも4月になれば3年目に入ります。私の座右の銘をご紹介いたします。宮沢賢治のほぼ絶筆か、小さなノートに書き付けられた詩です。賢治とてサウイウモノニナリタイと臍を噛んだのでしよう。

十一月三日

雨ニモマケズ  
風ニモマケズ  
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ  
丈夫ナカラダヲモチ  
欲ハナク  
決シテ瞋ラズ  
イツモシヅカニワラツテキル  
一日ニ玄米四合ト  
味噌ト少シノ野菜ヲタベ  
アラユルコトヲ  
ジブンヲカンジョウニ入レズニ  
ヨクミキキシワカリ  
ソシテワスレズ  
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ  
小サナ萱ヅキノ小屋ニ中テ  
東ニ病氣ノコドモアレバ  
行ツテ看病シテヤリ  
西ニツカレタ母アレバ  
行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ  
南ニ死ニサウナ人アレバ  
行ツテコハガラナクテモイイトイヒ  
北ニケンクワヤソシヨウガアレバ  
ツマラナイカラヤメロトイヒ  
ヒドリノトキハナミダヲナガシ  
サムサノナツハオロオアルキ  
ミンナニデクノボウトヨバレ  
ホメラレモセズ  
クニモサレズ  
サウイウモノニ  
ワタシハナリタイ



新春の宮川河畔

お知らせ 1

参加無料

みえ生と死を考える市民の会 第二回勉強会

時：平成17年1月22日（土）14時から

所：三重大学医学部 看護学科棟3階

（津市江戸橋）  
第1講義室

題：「ホス・ピス・生きる姿」

講師：七栗サナトリウム・村井美代医師

藤田保健衛生大学 外科学緩和ケア講座

早い段階からの全人的緩和ケアの実際について、お話をいただけたらと思います。

お知らせ 2

参加無料

日本尊厳死協会・東海支部「春の集会」

パネルディスカッション

「死にゆく人と共に生きる」

当院も在宅医療に関わっている医師と看護師として、この発言に参加する予定です。

時：平成17年4月9日（土）14時から

所：アスト津 アストホール（津駅東口）

自分の生き方を、最期まで意思としてどのように伝えるのか、良い話し合いになる事を期待します。

講演会のご紹介

入場料有（詳細は後日）

みえ生と死を考える市民の会 講演会と総会

時：平成17年6月5日（日）13時から

所：三重県文化会館 中ホール（津駅西口より）

仮題：「在宅ホス・ピス活動 20年の経験」

講師：川越厚（かわごえ こう）医師

在宅ホス・ピスの草分け、川越医師の活動は、東京の下町で続いています。この経験に学びましょう。

それぞれの機会に、ぜひともご参加ください。



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805

三重県度会郡御園村高向 927

電話 0596-20-8104

ファクス 0596-20-8105

mail [homecare@kr.tcp-ip.or.jp](mailto:homecare@kr.tcp-ip.or.jp)

HP <http://tcp-ip.or.jp/~takuro>